

大阪府森林組合通信

2003.5 Vol.4



“友好の森” 記念植樹の様子

Index

- 森林資源加工センターが稼働
- 高槻森林市民交流センターが竣工／三島支店も併設
- 新しい森林組合の構築に向けて／南那珂森林組合との友好組合締結
- 緑の担い手研修
- 森林管理の新しいスタイル／森林GISシステム
- 出資金増資のお願い
- あなたの山 手入れしていますか？
- Information
- 編集後記

大阪府森林組合の ホームページが完成しました

大阪府森林組合では、組合の情報や取扱商品、組合に対するご意見をいただく場としてホームページを製作、公開しています。

今後、組合員の皆様に対しての有益な情報をお知らせする場としても活用したいと考えております。

アドレスは <http://www9.ocn.ne.jp/~shinrin/> です。

なお、葉書・メールによる組合に対するご意見、ご要望も受け付けております。

森林資源加工センターが稼動



森林資源加工センター外観

間伐材や今まで未利用材とされていた開発伐採材を貴重な森林資源として見つめ直し、“ペレット”という燃料に加工する「森林資源加工センター」（所在地：高槻市中畑地区）が平成14年8月に竣工、本格稼動をはじめています。

“ペレット”とは木材を細かく粉碎した後、乾燥させ、高温高圧で小円筒形に固めた燃料で、主に欧米で家庭用の燃料をはじめ、発電や地域の熱利用施設で広く使われています。



ペレット

日本でも昭和50年初頭、オイルショックの時代に“ペレット”が導入され、全国に多数の加工工場が建設されましたが、石油価格の安定化に伴って、ペレットは姿を消し、日本では3ヶ所でのみ、製造が続けられていました。

しかし地球温暖化や化石燃料の省資源化が世界的規模の問題として取り上げられた現在、森林資源（バイオマス）を再度、見直そうという機運が盛り上がりを見せています。

大阪府森林組合では、このことにいち早く着目し、平成12年度から3ヵ年で林業構造改善事業を導入、事業初年にペレットを使用する温泉ボイラー、2年目にペレットと堆肥を製造する森林資源加工センターを建設しました。

各地でもペレット製造にむけた取り組みが進められており、開設以来、行政、組合系統などから約1,000名が視察に訪れ、また全国でも森林組合が運営するペレット製造施設は当施設のみということも手伝って注目を集めています。

現在、組合で直営する森林観光センターでは、温泉ボイラーだけでなく、ストーブも稼動しており、揺らめく炎を見ていると、心まで温かくなると評判になっています。



ペレットストーブ

高槻森林市民交流センターが竣工 三島支店も併設



森林市民交流センター外観

平成15年3月27日、高槻森林市民交流センターが完成し、竣工式を執り行いました。

この施設は、平成12年度から3ヵ年にわたって事業を推進してきた、林業構造改善事業の締めくくりに建設されたもので、森林と都市住民との交流やボランティア情報をはじめとし、組合員の方々に対しても役立つ、さまざまな情報を発信する役割を担っています。

併せて森林・林業などにまつわる講習会や研修会、木造住宅の建築相談会などを開催し、組合員をはじめ、森林ボランティアや一般の市民の方々が気軽に集える場所を目指しています。

施設は木造2階建てで1階は森林のリサイクルを紹介するパネルやペレットストーブが展示されている展示室、2階は50名が収容でき、多目的に利用できる研修室を備えています。

設計は茨木市の高砂建築事務所が担当。建物内部は床・壁など大阪府内産材をふんだんに使い、気分安らぐ空間となっています。

また木とガラスを多用し、特徴をもたせた外観は、他との差別化を図りつつ、独特の雰囲気を出しています。

施設の整備に伴い、三島支店も併設された建物に移動し、通常業務と施設の運営を行ってまいります。

ぜひ、近くにお越しの際は、お立ち寄りください。



建物内部

高槻森林市民交流センター

三島支店

〒596-1051

高槻市大字原1052-1 TEL 072-698-1121

新しい森林組合の構築に向けて

南那珂森林組合との友好組合締結

平成14年11月12日、KKRホテル大阪にて、大阪府森林組合と宮崎県南那珂森林組合との友好組合締結調印式が執り行われました。

宮崎県南那珂森林組合は、大阪府森林組合が設立されたのと同じ平成13年10月に、日南地区森林組合と串間市森林組合が合併して発足しました。

都市部と山間部のそれぞれ性格が異なる森林組合が、友好組合として絆を深めつつ、お互いを学び、かつ補完し合うことを目的として締結が結ばれました。

その具体的な方策として、互いの組合職員を、それぞれの組合に2週間にわたって研修させる交流が始まっており、すでに大阪から4名、南那珂から2名の職員が研修を修了いたしました。

本年4月17日～18日には南那珂森林組合が主催し、宮崎県串間市内において開催された森林まつりに大阪府森林組合も参加し、ブースを出店いたしました。ブースでは木質ペレットのパネル展示や南河内や三島地域の特産物を販売し、好評を得ました。

また4月18日には、友好組合締結を記念し“友好の森”を串間市の森林に造成し、大阪府森林組合の設立に携わった16森林組合の19の市町村の木を植樹いたしました。

今後は、役職員の交流をはじめ、経営・技術の情報交換、木材の利用や産物の交流、グリーンツーリズムを通じた交流、適正な森林整備を行い、環境の保全や水資源の保全につながる情報・技術交流を進めて行く予定としています。



友好組合締結時の様子

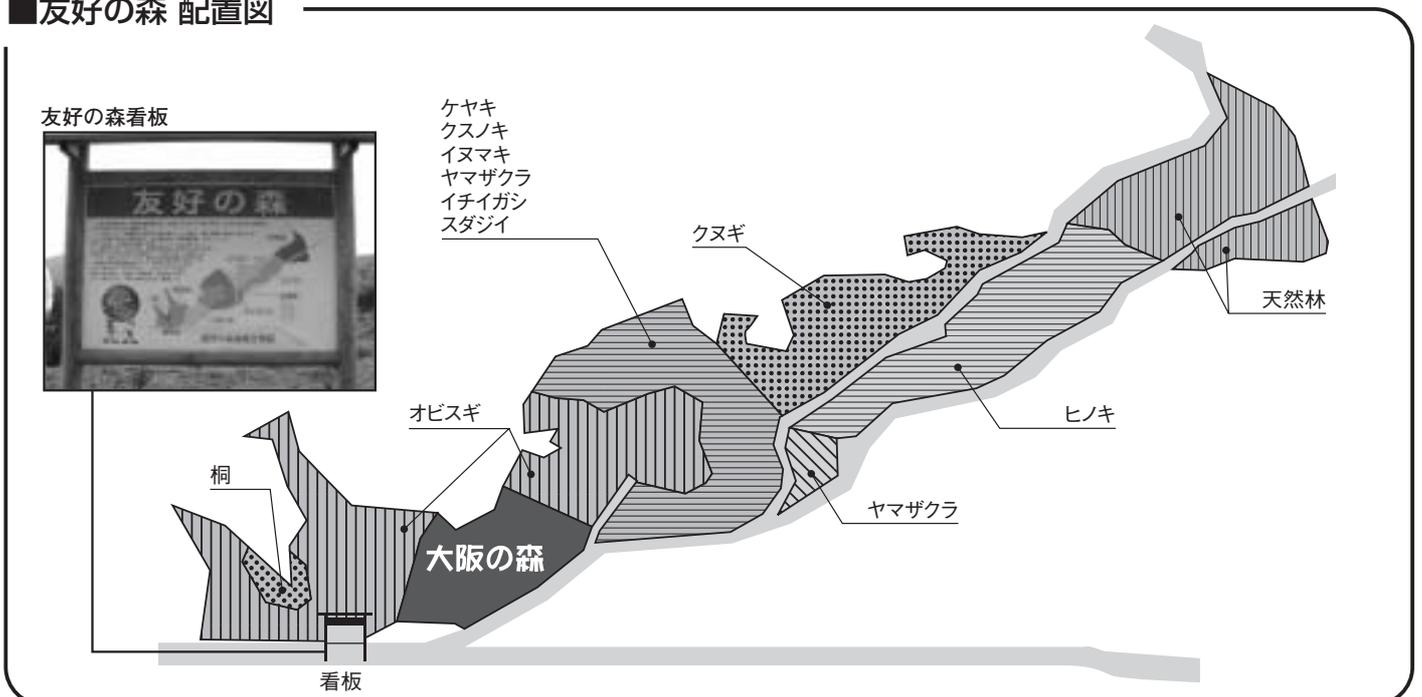


記念植樹



宮崎での研修

■友好の森 配置図





緑の担い手研修

緑の雇用担い手育成事業とは、地球温暖化防止に資する森林整備の推進を図るための基幹的な林業就業者の育成と地域への定着を目的として、高度な知識・技能を有する担い手の育成に向けたOJT（仕事の現場で、業務に必要な知識や技術を習得させる）研修等を実施する事業です。

研修生は、緊急雇用対策事業により森林作業に従事していた者で、森林整備の担い手として地域に定着して本格就業する意志を有する者としており、大阪では20～40歳の15名が選抜されました。

OJT研修として、造林・下刈・間伐等基本的な林業作業だけでなく、高性能林業機械等を使っての伐出・集材等、森林整備の担い手として林業に本格就業するために必要な専門知識と技能の習得を目指しています。

研修期間は、森林整備の担い手としての専門知識・技能を習得するための最低限の期間として基礎研修・OJT研修・専門研修を併せた1年としています。

研修修了後は、これからの大阪の森林を守っていく担い手として林業に従事してもらう予定です。



間伐作業の講習



森林組合の役割についての講習

森林管理の新しいスタイル 森林GISシステム

“森林GIS（Geographic Information System）”とは、電子地図をデータベースとして、地理的な位置の情報や空間の情報である属性データ（地形図、林班図、所有者、面積、林齢、施業履歴）と合わせて統合的に処理、分析、表示でき、森林以外でも防災計画や都市計画などに活用されるなど、様々な分野で注目されているシステムです。

組合員の方々が所有する森林の証明書の発行などがスピーディに行えるだけでなく、林齢や施業履歴を重ね合わせて施業計画を立案したり、航空写真など視覚的な情報を瞬時に表すことができます。

大阪府森林組合では、平成14年度までに支店や事務所が所在する市町村の整備を終えており、全国的な取り組みである地籍調査の実施が、大阪府内の一部の市町村で開始されていることから、森林の地籍調査には、これらのシステムをフルに活用し、円滑な調査の遂行に努めたいと考えています。



出資金増資のお願い

大阪府森林組合は、経営方針である21世紀の新しい協同組合を目指し、徹底した経営の合理化、財務の健全化に向けた取り組みを積極的に行っており、新しい環境の時代に対応した森林バイオマス事業の展開や府内産木材の利用拡大など、多角的な事業経営を図る様々な取り組みを推進しております。

このような中、資本の充実・経営の安定化を図るため、理事会の議決により、新規組合員の加入促進、役職員による率

先した増資、組合員の方々へ所有山林ha当たり5,000円の増資運動を進めております。

今回、増資にご協力を賜りました方には、厚く御礼申し上げます。

今後も引き続きこれらの運動を進めてまいりますので、趣旨ご理解のうえ、なにとぞ協力いただきますよう、お願い申し上げます。



府内産 木材市況

平成14年度の概況と平成15年度見通し

平成13年より一段と原木価格が低迷してきている中、平成14年も引き続き、安値状況が続いていますが、杉一等材料に関しては外国産材の高騰により、m³当たり4,000円程度、価格の上昇がみられました。

平成15年の見通しは、建築基準法の改正にシックハウス対策が盛り込まれ、そのことで無垢材の需要が高まれば、スギ・ヒノキ材とも追い風となり、原木価格の上昇も考えられます。

●平成14年度 取扱量と平均単価

材種	数量	平均m ³ 単価
スギ(主伐材)	1,275m ³	19,000円
(間伐材)	220m ³	9,000円
ヒノキ(主伐材)	3,200m ³	48,000円
(間伐材)	850m ³	16,000円
マツ(大径木)	60m ³	50,000円
広葉樹(ケヤキ)	51m ³	100,000円

立木調査の ご案内

高林齢の森林でも間伐が必要です。

このような森林を所有されている組合員の方に対して、立木調査をおすすめしております。

木材総合センターでご相談を承っておりますので、お気軽にご連絡ください。

お問合せ先

木材総合センター
TEL 0721-72-7755
又は各支店まで

木造住宅の 建築・増改築を 承ります

大阪府森林組合は、本年3月に二級建築士事務所の登録を行い、既存の建設業登録と併せて、設計から建築までトータルに行うことができるようになりました。

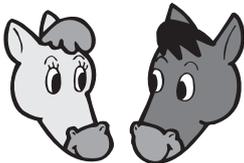
大阪府内産材をふんだんに使った住宅の建設や増改築、倉庫など、どのような建物の建築でも承りますので、ご計画をお持ちの方は、ぜひとも森林組合にご用命ください。

お問合せ先

南河内林業総合センター「フォレスト」
〒585-0055
南河内郡千早赤阪村東阪1238-5
TEL 0721-72-0090 まで

はじめまして

“美咲”と“牧”です



大阪府森林組合と南那珂森林組合の友好組合締結を記念して、宮崎県串間市の都井岬に生息する野生馬の「岬馬」が能勢町の“おおさか府民牧場”に贈られました。

贈られたのは生後11ヶ月の雌馬「美咲」と1年10ヶ月の雄馬「牧」の2頭。

4月10日から一般にも公開されており、早速人気者になっています。

ぜひ一度、2頭の顔を見におおさか府民牧場までお越し下さい。

お問合せ先 **大阪府みどり公社〈おおさか府民牧場〉 TEL 072-734-0220**

編集後記

うららかな春の日が過ぎ、すでに梅雨のはじまりかと思わせるほど雨の多い日が続いています。梅雨が過ぎれば、もうそこには夏のきざしが見えてきます。

夏といえば台風。少し早めに間伐施業をして台風の被害から、あなたの山を守りませんか。

今号には補助事業の一覧を掲載していますので、ご参考ください。

大阪しんりんくみあい通信

年2回発行 編集／大阪府森林組合本店 発行人／氏原 修 〒540-0007 大阪市中央区馬場町3番35号 大阪府森林組合 TEL. 06-4792-4305
e-mail : shinrin@rapid.ocn.ne.jp



あなたの

山

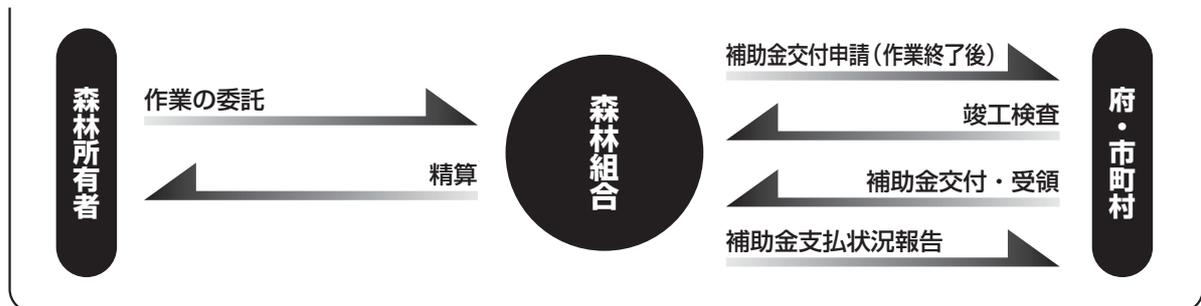
手入れ していますか？

大阪府森林組合では、一番有利な補助制度を活用し、組合員の皆様に少しでも負担が少ないかたちで森林整備ができるよう、施業地のプランニングをしています。

補助対象施業

a	人工造林（地拵え、植付、苗木代など）
b	下刈（10年生以下で生育に必要な時期まで）
c	除・間伐（11年生～35年生） <small>〈緊急間伐協定林は 26～45年生〉 <small>〈長期育成協定林は 46～90年生〉</small></small>
d	枝打（11年生～30年生）
e	育成天然林改良（天然林更新のための不要木除去など）
f	作業道
g	松くい虫防除

補助事業の手続



事業要件等

1. 1施業地の面積が0.1ha以上であること
2. 市町村森林整備事業計画が策定されている地域

●市町村により補助の内容が異なりますので、詳しくはお近くの支店へお問い合わせください。

豊能支店…TEL **072-734-0125**（豊能町地域は豊能出張所…TEL **072-736-2762**）

三島支店…TEL **072-698-1121**

南河内支店…TEL **0721-63-0850**

（富田林市、太子町、河南町、千早赤阪村地域は南河内林業総合センター…TEL **0721-72-0090**）

泉州支店…TEL **0725-58-2025**